

## Reading Appreciation

### くもの糸<sup>いと</sup>

げんさく あくたがわ りゅうのすけ  
原作：芥川 龍之介

### Introduction

あくたがわ りゅうのすけ  
芥川 龍之介 (1892-1927) は 日本の有名な作家<sup>ゆうめい さっか</sup>の一人で、多くの  
すぐれた<sup>たんべんしょうせつ</sup>短編小説を書きました。『くもの糸』はその一つです。ここでは、  
日本語を勉強<sup>べんきょう</sup>しているアメリカの高校生のために、原作<sup>げんさく</sup>を少し易<sup>やさ</sup>しくしました。  
みんなで<sup>いっしょ</sup>一緒に読んでみましょう。

### Vocabulary

くも	(noun)	spider
糸	(noun)	thread
原作	(noun)	the original
作家	(noun)	writer; author
多くの		a lot of. modifies noun.
すぐれた		good; excellent. modifies noun.
ため	(noun)	benefit;
～のために		for; for the sake of
短編	(noun)	short piece; sketch
小説	(noun)	novel

### Grammar Note

- Adjective in -く form + する : make (something) \_\_\_\_\_

例： 易しくする : make (it) easier  
大きくする : make (it) bigger

## くもの糸 (一)

ある日のことです。おしゃかさまは 極楽のはす池のふちを 一人で ぶらぶらと歩いていました。池の中に咲いている はすの花は、大きな真珠のように まっ白で、そのまん中にある金色のおしべと めしべからは、何とも言えない 良いにおいがあふれています。極楽は ちょうど 朝でした。

### Vocabulary

おしゃかさま		Buddha. honorific for しゃか
極楽		paradise
はす池	(noun)	lotus pond
ふち	(noun)	edge
ぶらぶらと	(adverb)	idly; leisurely
はす	(noun)	lotus
~のように		like; as
まっ白	(noun)	brightly white
おしべ	(noun)	stamen
めしべ	(noun)	pistil
何とも言えない		indescribable
におい	(noun)	smell
あふれる	(intransitive verb)	to spill; to overflow. Group VI

### Grammar Note

- Noun のように + adjective/adjectival noun: (It is) \_\_\_ as (noun)

例：はすの花は 大きな真珠のように まっ白です。

The lotus flower is as bright white as a big pearl.

## くもの糸 (二)

やがて おしゃかさまは その池のふちに たたずんで、池の水のおもてを  
おおっている はすの葉の間から、ふと 下のようすを ごらんになりました。  
この極楽のはす池の下の方には 地獄があつて、その地獄のようすが、水晶のように  
きれいな はす池の水をとおして、はっきりと 見えるのです。  
すると その地獄の底に、かんだたと言う一人の男が ほかの罪人たちと一緒に  
うごめいているのが おしゃかさまの目に とまりました。

### Vocabulary

やがて	(adverb)	presently; soon
たたずむ	(intransitive verb)	to stand; to stop. Group IV
おもて	(noun)	surface
おおう	(transitive verb)	to cover. Group V
ふと	(adverb)	suddenly; by chance
ようす	(noun)	situation; appearance
ごらん	(noun)	look; see
地獄		hell
水晶	(noun)	crystal
とおす	(transitive verb)	to pass. Group III
はっきりと	(adverb)	clearly
底	(noun)	bottom
ほかの		another.
罪人	(noun)	criminal
うごめく	(intransitive verb)	to squirm. Group I
とまる	(intransitive verb)	to stop; come to a stop. Group V

### Grammar Note

- ごらんになる : to take a look. honorific expression

例：天皇は すもうの試合をごらんになりました。

- 目にとまる : to catch one's eye

例：ねこが小鳥をつかまえたのが 目にとまった。

## くもの糸 (三)

このかんだたと言う男は、生きていた時<sup>とき</sup>には 人を殺<sup>ころ</sup>したり、家に火をつけたり、いろいろな悪<sup>わる</sup>い事<sup>こと</sup>をした 大どろぼうでしたが、たった一つ 良<sup>よ</sup>い事<sup>こと</sup>をしたことがあります。それは、ある時 かんだたが 深<sup>ふか</sup>い林<sup>こ</sup>の中<sup>ちゆう</sup>を<sup>とお</sup>通<sup>と</sup>っていると、小さくもが 一匹<sup>いっぴき</sup> 道<sup>みち</sup>をはっているのが 見えました。そこで かんだたは さっそく足をあげて、くもを ふみ殺<sup>ころ</sup>そうとしましたが、「いや いや、このくもも 小さいけれど、命<sup>いのち</sup>があるものだ。殺<sup>ころ</sup>すのはかわいそうだ」と 急<sup>きゆう</sup>に<sup>おも</sup>思<sup>かえ</sup>い返<sup>かえ</sup>して、とうとう そのくもを殺さないで、にがしてやったのです。

### Vocabulary

生きる	(intransitive verb)	to live. Group VI
殺す	(transitive verb)	to kill; to murder. Group III
火をつける		to ignite; to set on fire. Group VI
どろぼう	(noun)	thief
たった		only
深い	(adjective)	deep
通る	(intransitive verb)	pass by; pass through. Group V
はう	(intransitive verb)	to creep. Group V
さっそく	(adverb)	immediately; promptly
あげる	(transitive verb)	to raise. Group VI
ふみ殺す		to step on to kill. ふむ+殺す
殺そう		volitional in plain style
いや		no
けれど	(conjunction)	= けど
命	(noun)	life
かわいそう	(adjectival noun)	pitiful; poor
思い返す		to rethink; to change one's mind. Group III
にがす	(transitive verb)	to set free; release. Group III
やる	(transitive verb)	to give. Group V

### Grammar Note

- 殺したり and 火をつけたり are たり/だり form and it is used for listing actions.
- Volitional in plain style + とする : (He) is about to do \_\_\_\_ .
- Verb in -te form + やる : do \_\_\_\_ for (someone inferior)

## くもの糸 (四)

おしゃかさまは、地獄のようすをごらんになりながら、かんだたは 生きていた時  
くもをたすけた事があるのを 思い出しました。そうして、おしゃかさまは、  
かんだたのした たった一度の良<sup>い</sup>事のために、かんだたを 地獄の底<sup>そこ</sup>から  
救<sup>すく</sup>い出<sup>だ</sup>してやろうと 考<sup>かん</sup>えました。ふと そばを見ると、さいわい はすの葉の上に  
極<sup>ごく</sup>楽<sup>らく</sup>のくもが 一匹<sup>いっぴき</sup> 美<sup>うつく</sup>しい銀<sup>ぎん</sup>色<sup>いろ</sup>の糸をかけています。おしゃかさまは その  
くもの糸を そっと手<sup>て</sup>に取<sup>と</sup>って、真珠のように白いはすの花の間から、はるか下の方に  
ある地獄の底へ、その糸を まっすぐに おろしました。

### Vocabulary

たすける	(transitive verb)	to help; to save. Group VI
思い出す	(transitive verb)	to remember; to recall. Group III
そうして	(conjunction)	= そして
～度		time. with number
救い出す	(transitive verb)	to rescue; to save. 救う + 出す
やろう		volitional in plain style for やる
さいわい	(noun/adverb)	fortunately
かける	(transitive verb)	to hang; to suspend. Group VI
そっと	(adverb)	softly; gently; quietly
手に取る	(transitive verb)	to hold in hand
はるか		far
おろす	(transitive verb)	to lower; to put down. Group III

## くもの糸（五）

さて ここは 地獄の底の血の池です。まっ暗な 暗闇の中で、針の山の針だけが  
ぼうっと 光っています。あたりは 墓の中のようしーんとして、時々 聞こえる  
ものは 罪人たちの かすかなためいきだけです。かんだたも ためいきを  
つきながら、血の池の中で ういたり しずんだり していました。

ところが ある時の事です。かんだたが ふと 血の池の中から 頭をあげて、  
血の池の空をながめると、真っ暗な暗闇の中を 遠い遠い天の上から、 銀色の  
くもの糸が きらきらと光りながら、するすると 自分の方へ おりて来るでは  
ありませんか。

### Vocabulary

さて	(sentence interjection)	Well; Now
血	(noun)	blood
まっ暗	(adjectival noun)	pitch-black
暗闇	(noun)	darkness
針	(noun)	needle
ぼうっと	(adverb)	dimly; vaguely
光る	(intransitive verb)	to shine. Group V
あたり	(noun)	around; surrounding
墓	(noun)	grave
しーん		still; silent
しーんとする		to be completely silent
かすか（な）	(adjectival noun)	faint
ためいき	(noun)	sigh
ためいきをつく		to sigh. Group I
うく	(intransitive verb)	to float. Group I
しずむ	(intransitive verb)	to sink. Group IV
ところが	(conjunction)	but
ながめる	(transitive verb)	to gaze; to stare. Group VI
きらきらと	(adverb)	brilliantly; radiantly.
するすると	(adverb)	smoothly
おりる	(intransitive verb)	to get down. Group VI

### Vocabulary Note

- 血の池、針の山：It is believed in Buddhism tradition that murderers and other criminals will spend their afterlife in the pond of blood which came from their victims, and will be made walking barefoot on the mountain covered with pointed needles.

## くもの糸 (六)

するすると 自分の方へ向<sup>む</sup>かっておりて来る くもの糸を見ると、かんだたは  
 おも 思わず 手をたたいて 喜<sup>よろこ</sup>びました。この糸にすがりついて どこまでも  
 のぼ 上<sup>のぼ</sup>って行けば、きっと 地獄<sup>じごく</sup>からぬけ出<sup>だ</sup>す事ができるでしょう。極楽<sup>ごくらく</sup>へ入<sup>はい</sup>る事も  
 できるかも知れません。そうすれば もう血の池にしずむ事も 針の山<sup>あ</sup>を歩<sup>ある</sup>く事も  
 ないでしょう。そう思<sup>おも</sup>って、かんだたは さっそく そのくもの糸を 両手<sup>りょうて</sup>で  
 しっかりとつかんで 一生懸命<sup>いっしょうけんめい</sup>に 上<sup>う</sup>へ上<sup>え</sup>へと 上<sup>のぼ</sup>り始<sup>はじ</sup>めました。

### Vocabulary

思わず	(adverb)	unconsciously; instinctively
たたく	(transitive verb)	to beat; to tap; to clap. Group I
喜ぶ	(intransitive verb)	to rejoice; be pleased. Group IV
すがりつく	(intransitive verb)	to cling. Group I
どこまでも	(adverb)	as far as (it) can go
上る	(intransitive verb)	to climb. Group V
行けば		conditional form of 行く
きっと	(adverb)	surely
ぬけ出す	(intransitive verb)	to slip out; to sneak out. Group III
すれば		conditional form of する
両手		both hands
しっかりと	(adverb)	firmly
つかむ	(transitive verb)	to take hold of; to catch. Group IV
上へ上へと	(adverb)	up, up

### Grammar Note

- Verb in plain style + かも知れません : (I) may \_\_\_\_
- Verb in Conditional Form (-ば form): If \_\_\_\_

例: 書く	→	書けば
泳ぐ	→	泳げば
話す	→	話せば
飲む	→	飲めば
歌う	→	歌えば

## くもの糸 (七)

しかし 極楽と地獄の間は 何万里もあるのです。長い間 上り続けた  
 かんだたは すっかり くたびれて、糸の途中で 一休みする事にしました。  
 糸にぶらさがりながら、かんだたは はるかに 下の方を 見下ろしました。  
 あの血の池も、おそろしい針の山も、ずっとずっと 下の方になりました。  
 このまま 上り続ければ、地獄からぬけ出すのも そんなに 難しくもないかも  
 知れません。かんだたは すっかりうれしくなって、「しめた、しめた」と  
 笑いました。

<b>Vocabulary</b>	里	(noun)	unit for measuring distance
	何万里		tens of thousands of miles
	あるのです		emphatic of あります
	続ける	(transitive verb)	to continue. Group VI
	すっかり	(adverb)	completely; entirely
	くたびれる	(intransitive verb)	to get tired. Group VI
	一休み	(noun)	a break. ~する : to take a break
	ぶらさがる	(intransitive verb)	to hang; to dangle. Group V
	見下ろす	(transitive verb)	to look down. Group III
	おそろしい	(adjective)	awful; dreadful
	ずっと	(adverb)	all the way. indicates a long distance
	このまま		as it is; kept in this way
	そんなに	(adverb)	so
	しめた		Thank God! Wow!
笑う	(intransitive verb)	to laugh	

### Vocabulary Note

- 里 is Japanese old unit to measure a distance. 一里 is about 2.5 miles.

### Grammar Note

- Pre-ます form + 続ける : to keep doing \_\_\_\_  
 例 : 上り続ける to keep climbing    話し続ける to keep talking
- Adjective in plain style + かも 知れません : It may be \_\_\_\_  
 例 : 難しいかも知れません It may be hard.  
 難しくないかも知れません It may not be hard.



## くもの糸（八）

ところが ふと気がつく<sup>き</sup>と、くもの糸の下の方には 何百人<sup>なんひやくにん</sup>、何千人<sup>なんせんにん</sup>、いや、何万人もの罪人<sup>ざいにん</sup>たちが、かんだたのあとをつけて、まるで ありの行列<sup>ぎょうれつ</sup>のように、上へ上へと 一心<sup>いっしん</sup>に 上<sup>のぼ</sup>って来るではありませんか。かんだたは それを見ると、おどろきと 恐怖<sup>きょうふ</sup>で しばらくの間 大きな口をあけたまま ぼかんとしていました。この細<sup>ほそ</sup>いくもの糸は 自分一人<sup>じぶん</sup>だけでも 切れ<sup>き</sup>そうです。どうして そんなに たくさんの方が上る事ができるでしょう。もし 糸が切れれば、かんだたは また あのおそろしい地獄<sup>じごく</sup>の底<sup>そこ</sup>へ まっさかさまに 落ち<sup>お</sup>てしまいます。速<sup>はや</sup>く 何とか しなければ 大変<sup>たいへん</sup>です。

### Vocabulary

気がつく		to notice
あとをつける		to follow
まるで		as if
行列	(noun)	a procession
一心に	(adverb)	devotedly; with singleness of mind
おどろき	(noun)	surprise
恐怖	(noun)	fear
～まま		as is. indicates a continuing condition
ぼかんとする		to look blank; to look vacant
細い	(adjective)	thin; fine
切れる	(intransitive verb)	to break
切れれば		conditional form of 切れる
もし	(conjunction)	if
まっさかさまに		headlong
落ちる	(intransitive verb)	to fall. Group VI
何とか		somehow; by any means

### Grammar Note

- まるで \_\_\_\_ の ように : as if it were \_\_\_\_
- Verb in plain past affirmative + まま : expression of a sustained situation

例 : 口をあけたまま : with (his) mouth open

- Verb in pre-ます form + そうです : looks like it will \_\_\_\_

例 : 糸が切れそうです。It looks like the thread will break off.

## くもの糸 (九)

そこで かんだたは 大声<sup>おおごえ</sup>で さげびました。

「こら、罪人ども、このくもの糸は おれの物<sup>もの</sup>だ。速く おりろ、おりろ。」

その途端<sup>とたん</sup>です。今まで 何ともなかったくもの糸が、急に<sup>きゅう</sup> かんだたの  
ぶるさがっている所<sup>ところ</sup>から ふつりと 音をたてて<sup>おと</sup> 切れました。かんだたは、  
あつと言う間<sup>いま</sup>もなく、こまのように くるくる まわりながら、地獄<sup>じごく</sup>の暗闇<sup>くらやみ</sup>の  
底<sup>そこ</sup>へ まっさかさまに 落ちてしまいました。その後<sup>あと</sup>には ただ くもの糸だけが、  
月も星もない地獄の暗闇<sup>くらやみ</sup>の中で、きらきりと 光<sup>ひか</sup>っていました。

### Vocabulary

大声	(noun)	loud voice
さげぶ	(intransitive verb)	to scream. Group IV
こら		Hey, you!
〜ども		= たち. colloquial
おれ		me. used by male, colloquial
おりろ		Get off! imperative/command plain style for おりる
途端	(noun)	just that moment
何ともない	(adjective)	nothing unusual; nothing wrong
ふつり		description of the sound of something snapping. onomatopoeia
音をたてる		to make sound
あつと言う間もなく		without even a time to say, "Ah"; in a flash
こま	(noun)	top. a toy
くるくる		description of something turning round
まわる	(intransitive verb)	to turn; to rotate. Group V
ただ		only

### Grammar Note

- Verb in -te form + しまう : It is done (with an indication that the action is irreversible).

例：かんだたは 地獄の底へ 落ちてしまいました。  
Kandata was gone, falling to the bottom of hell.

ねこは 魚をたべてしまった。  
The cat ate up the fish.

## くもの糸 (十)

おしゃかさまは 極楽のはす池のふちに立って、その出来事を 一部始終  
ごらんになっていましたが、かんだたが 地獄の血の池の中に 石のように  
しずんでしまうと、悲しそうな顔をして、また ぶらぶらと 歩き始めました。  
極楽のはす池の 真珠のようにまっ白な はすの花からは、前と同じように  
何とも言えない良いにおいが あたりへ あふれています。極楽は もうすぐ  
昼でした。

<b>Vocabulary</b>	出来事	(noun)	occurrence; event
	一部始終		the whole story
	悲しそう		sad-looking
	あたり	(noun)	around that area; around

## Grammar Note

- adjective without い + そう : looks \_\_\_\_

例：高そう (It) looks expensive

易やさしそう (It) looks easy

例：良さそうな映画 a movie that looks good

うれしそうな声 happy-sounding voice